

1 前提

該当する地域	県下全域 平坦～中山間地
設定した経営規模	ストック30a、ハウスすいか30a、トンネルすいか60a、ブロッコリー60a
自家労働	2.5人
その他	直播栽培

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次		○-○————□□□□□□□□□□											

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A)×R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B)÷(C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A)-(D)×(E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (F)×(G)×利率
作業舎兼収納舎	木造・瓦	50 m ²	4,620,000	17	770,000	770,000	15	51,333	8	359,333	100	14,373
パイプハウス	6m×50m	10 棟	21,840,000	50	10,920,000	10,920,000	14	780,000	7	5,460,000	50	109,200
トラクタ	4WD 25ps	1 台	3,110,800	17	518,467	518,467	7	74,067	4	222,200	50	4,444
ロータリ	160cm	1 台	325,600	17	54,267	54,267	7	7,752	4	23,257	50	465
動力噴霧機	可搬式6ps	1 台	312,400	17	52,067	52,067	7	7,438	4	22,314	100	893
管理機	3.5ps	1 台	188,100	20	37,620	37,620	7	5,374	4	16,123	100	645
背負式動力噴霧機	2サイクル、20ℓ	1 式	70,400	17	11,733	11,733	7	1,676	4	5,029	100	201
ブロードキャスター		1 台	312,400	17	52,067	52,067	7	7,438	4	22,314	100	1,037
マルチはぎとり機		1 台	407,000	25	101,750	101,750	7	14,536	4	43,607	100	2,494
シードテープ播種機	1条播き	1 台	42,350	100	42,350	42,350	7	6,050	4	18,150	100	6,977
灌水ポンプ	3.4ps	1 台	143,220	17	23,870	23,870	7	3,410	4	10,230	100	121
普通トラック	2WD 1.5t	1 台	2,230,000	17	371,667	371,667	5	74,333	3	148,667	100	5,947
軽トラック	660cc、4WD、350kg積	1 台	1,200,000	17	200,000	200,000	4	50,000	2	100,000	100	4,000
合計			34,802,270		13,155,857	13,155,857		1,083,408		6,451,224		150,797

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
ストック	ホワイトアイアン (白) ピンクアイアン (ピンク)	年内出荷・直播栽培	24,000本	黒ぼく畑	30a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準		10a 当たり作業時間			燃 料 消費量 (L/10a)
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	機械利 用時間	組 員 人 員	延労働 時 間	
本 圃 準 備 (土壌消毒)	6/中～7/上	ふすま・米ぬか 古ビニール	1 t	灌水ポンプ	○天候に留意しながら還元土壌消毒を行う。 3週間密閉後は十分に耕起する。	0.5	2	4.0	ガソリン 1.0
(寒冷紗被覆)	7/中～8/中	寒冷紗	180m、2枚	人力	○ハウス全体を二重に寒冷紗で覆い、 地温を低下させる。		2	12.0	
(施肥・耕耘)		セルカフレンド ミネラル宝素 らくまる	100kg 100kg 80kg	トラクタ ロータリ	○全層施肥とする。 (スイカ後作では堆肥を施用しない。)	2.0	2	16.0	軽油 8.0
(畦立て)				管理機	○排水の悪いほ場では畝を立てる。	2.0	1	4.0	ガソリン 3.0
(灌水)		灌水チューブ	660m	灌水ポンプ	○播種前日までに十分な土壌水分量 にしておく。	2.0	1	1.0	ガソリン 3.0
播 種	7/下～8/中	種子 (シードテープ加工 8cmピッチ、 4粒封入)	2970m	シーダー播種機	○畦表面がやや乾いた状態で、気温の 低い時間帯にシーダー播種機を用い 播種する。 ○シードテープが隠れる程度の覆土とする。		1	4.0	
灌 水	7/下～10/上			灌水ポンプ	○発芽まで畦表面が乾かないように 2～3回/日灌水する。 発芽後は生育初期は積極的に灌水、 生育後期は出蕾期をめどに灌水を 控えめとする。	8.0 5.0	1 1	6.0 2.5	ガソリン 12.0 ガソリン 7.5
寒冷紗除去	8/中				○発芽後7日程度で1枚目の寒冷紗を 除去する。八重鑑別終了後、天候を みながら、2枚目を除去する。		2 2	3.0 3.0	
				灌水ポンプ	○寒冷紗除去後は乾燥しやすいため、 必要に応じて灌水する。	1.0	1	1.0	ガソリン 1.5
八 重 鑑 別	(1回目) 8/中～				○1回目を播種後10～14日頃行う。 子葉の形、色、大きさを見て判断する。 鑑別が困難で判断に迷う場合は2 本残しておき、2回に分けて鑑別 する。		2	32.0	
	(2回目) 8/下～				○2回目は播種後20日頃、本葉展開期に 行い、子葉と本葉の形を見て判断する。		2	8.0	
ネット張り	8/中～8/下	フラワーネット (12cm×12cm、9目、3畝) 支柱 (3m間隔) ハウスバンド	500m 330本 1000m		○播種後、発芽までにネットを張る。 ネット両端をハウスバンドで補強する。		2	16.0	

4 技術体系 (10a 当たり)

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
ネット上げ	9/上～10/中				○生育に応じて草丈の半分程度まで ネットを引き上げる。		2	5.0	
追 肥	8/下～10/上	トミ液肥 (ケリン)	12ℓ	灌水ポンプ	○生育状況に合わせて、適宜液肥を追 肥する。	5.0	1	2.5	ガソリン 7.5
病虫害防除	7/下～10/中	アケセルバイト アフェットフロアブル バレット207ロアブル ファンタジスタ顆粒水和剤 ダコニール1000 ディアナSC アファム乳剤 チェス顆粒水和剤 展着剤ブレイクスルー	3kg 150ml 75ml 100g 300ml 120ml 150ml 60g 90ml	動力噴霧機	○コガ等チョウ目対策のためハウス サイドに防虫ネットを設置する。 ○病虫害は予防散布、虫害は発生初 期の防除に重点を置いた散布を 行う。	4.0	2	11.0	ガソリン 8.0
収穫・調製	10/下～12/下	出荷ケース 結束ゴム	240箱 2,400本	軽トラック	○4輪程度開花したものを収穫する。	4.0	2	252.0	ガソリン 16.0
後片付け	1/中				○ネット、支柱、一重株の片付け等。		2	10.0	
合 計									
									393.0

5 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説明	
粗収益	主産物価額③	1,776,000	生産量①：24,000 本 単価②： 74 円/本	
	主産物価額	0	生産量：	
	主産物価額	0	生産量：	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	1,776,000		
生	生産原価	種 苗 費	157,143	
		肥 料 費	36,574	使用資材等は技術体系のとおり
		農 薬 費	19,328	”
		諸 材 料 費	198,621	”
		動力光熱費	22,854	
		農 具 費	21,911	機械負担価額×4%
		建物等修繕費	79,767	建物・構築物負担価額×1%
		賃 料 料 金	0	
		共 済 掛 金	5,610	
		雇 用 労 賃	0	
		減価償却費⑤	361,136	別表のとおり
		土地改良費	1,805	
		支払地代⑥	0	
		小計 (B)	904,749	
費	販売費一般 管理費	出荷資材費	62,368	
		販 売 諸 費	376,560	
		諸税負担金	6,737	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	3,138	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	19,018	借入資本利率2%
		小計 (C)	467,820	
経 営 費 (D)	1,372,570	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	545,610	農 従 労 働 時 間： 393.0 生産管理労働時間 26.7 1,300 円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	1,918,180	主産物単位当たり 80 円/1本 注) (E) = (D) +⑧-④		
自己資本 利子(F)	流動資本利子⑨	30,761	注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04	
	固定資本利子	50,266	利率4%	
自 作 地 地 代 (G)	4,050			
全算入生産費 (H)	2,003,256	生産物単位当たり 83 円/1本 注) (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	403,430	時間当たり 961 円 注) (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	23	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	-227,256	注) (K) = ③- (H)		
家族労働報酬 (L)	318,354	時間当たり 759 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	-142,180	注) (M) = (I) -⑧		

7 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 作業名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計				
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下					
土壌消毒															2.0			2.0																			4.0				
寒冷紗被覆																		6.0	3.0	3.0																12.0					
施肥・耕耘																		8.0	8.0																			16.0			
畦立て																		2.0	2.0																			4.0			
灌水																			0.5	0.5																			1.0		
播種																			1.0	1.0	2.0																			4.0	
灌水																					3.0	3.0	1.0	1.0	0.5	0.5	0.5													9.5	
寒冷紗除去																					1.5	1.5	1.5	1.5															6.0		
八重鑑別																							16.0	16.0	4.0	4.0													40.0		
ネット張り																							8.0	8.0															16.0		
ネット上げ																									1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0										5.0	
追肥																							0.5	0.5	0.5	0.5	0.5												2.5		
病害虫防除																							0.5	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	0.5	0.5		0.5									11.0
収穫・調製																													25.0	40.0	50.0	40.0	33.0	32.0	32.0				252.0		
後片付け			10.0																																				10.0		
計	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	18.0	14.5	9.0	15.0	28.8	21.8	7.8	7.8	3.8	1.5	25.5	40.0	50.5	40.0	33.0	32.0	32.0	393.0				

生産管理労働時間

(6.8)